

## 明けましておめでとうございます

喜れに何気なくテレビ(番組は世界一受けたい授業)を見ていましたら、東京の日比谷高校の校長先生が講師として出演しておられました。そこで話された内容や高校のHPに書いてあることが、すごく納得できることでしたので紹介します。

日比谷高校は都立の公立高校では東大へ最も多くの生徒が合格する高校です。竹内校長先生は、『世界に通用するグローバルリーダーを育てる』ことをめざし、「学校生活で最も大切にしてほしいのは授業です」と言っておられます。ではどのような授業が展開されているかというと、1単位時間が45分で1日7時間の授業。時には2コマ連続(100分)の授業、黒板は教室の前だけでなく三面に黒板が配置されていて、生徒同士が教え合う(生徒が先生をする)授業が展開されています。授業は先生からの投げかけに

- 臆することなく自分の頭で考え、自分の言葉で表現する
- 同時に友だちの考えにも触れ、さらに自分の思考を深めていく

ことを大切な柱ととらえる授業です。

また、一般的な普通科高校では、2年生から理系と文系に分かれ、社会や理科は選択で受ける仕組みになっていますが、日比谷高校では、理系も文系の生徒も、理科・社会9教科を全員が履修<sup>りしゅう</sup>します。番組では、英語の授業の様子が紹介されていましたが、とてもレベルの高い授業を生徒が教師役で進めていました。

この高校は部活動も力を入れておられ、全生徒の95%が加入しています。仲間と何かを創り上げるために、部活動を通して協力することの大切さを学ぶという考え方です。また行事にも積極的に取り組み、体育祭や合唱祭・文化祭では、実行委員が先頭に立って各クラスが合唱や劇を発表することで、学級の仲間としての意識を高め競い合い、集団として高いところをめざす感動を実感しています。中でも受験を控えた3年生がその力を最も発揮するらしいのですが、学習もおろそかにしていないすばらしい学校です。

高校と中学校の違いはあれど、高月中学校もこのような活力ある学校をめざし、着実に一步一步進みます。今年も中学校生活を楽しみつつ、全力で学習・部活・行事に取り組み、自分を高めるようがんばりましょう。

## 生徒会リーダー研修が実施されました

12月25日に生徒会リーダー研修が実施されました。これからの高月中学校生徒会を牽引するため、本部役員がリーダーとしての自覚を持ち全体的な視野でよりよい活動をするため、1日日程で研修しました。

私も「高月中学校生徒会に期待すること」を話すように依頼されたので、これまでの生徒会研修でいつも伝えていることをお話しさせていただきました。その内容は、次のようなことです。

- 生徒会は自分のことだけでなく、全体のことを考えて行動します。
- 自分で動くことも大切ですが、組織を動かすことも大切です。
- 生徒会は、お手伝いさんでもしもべでもありません。みんなに目標を示し、みんなを励まして目標まで連れて行くことがリーダーの仕事です。
- 活動の成果を喜ぶのはみんなです。そのみんなを見て満足するのが生徒会役員です。
- 学校みんなが喜ぶ姿をイメージし、志を高く持って三方良しの心で行動してください。

生徒会の三方良しとは

- ・生徒良し(みんなが良かったと喜ぶ姿)
- ・生徒会良し(本部役員として、やりきった満足感が持てる)
- ・地域良し(地域から支援を受けたことに感謝し、地域にお返しする)

さあ、第71期生徒会のスタートです。

# 新春 来福



# 12月の人権学習を振り返って

☆1年生では

NPO法人C I Lだんないの美濃部さんに来校いただき、しょうがい者理解についてお話をいただきました。また、人権擁護委員さんにも来校いただき、1年生がクラスごとにお話を聞きました。人権擁護委員さんの活動や人権についての相談方法(SOSミニレター等)を説明いただいたり、人権作文「一人じゃないよ」(人権作文コンテスト総理大臣賞)を、読み物資料として学習を深めました。1年生では、他に「権利の熱気球」という学習も行いました。



☆2年生では、「いじめなくしたい」というビデオを視聴し、2時間にわたっていじめについて学習しました。

☆3年生では「身近な人権問題を考える」をテーマに木之本教育集会所の田中先生からお話を伺いました。

☆全校では、朝読書の時間に生徒会執行部が中学生人権作文コンクールの作品の中から、5日間にわたって放送による朗読を行いました。

人権週間だから人権について考える！だけでなく、私たちはいつでもどこでもまわりの人の人権を尊重するとともに、自分の人権も守られるよう意識して行動したいものです。

また、右の賞状は法務省人権擁護局より、高月中学校が人権作文コンテストに、たくさんのすばらしい作文を応募したことに対して感謝状をいただきましたので紹介します。



## 私欲の制し難きは、志の立たざるに由る

表題は、親子で読む「言志四録」おじいちゃんとおぼく”～佐藤一斎さんからの伝言～(NPO法人 いわむら一斎塾出版)という絵本をいただき、ふと目にとまった言葉です。

意味は、「自分の欲望を自分で抑えることができないのは、志(こころざし)がしっかりと立っていないからだ。」と述べられています。

中学生は、まさに自分で目標を立て、それに向かってしっかりと一歩を踏み出す時です。その中のひとつが進路選択であり、希望する進路の実現に向けて自力で・・・あくまで自分の力で踏み出していくたくまさが求められます。みんなの先輩もこの門をくぐり、新しい世界へと飛び出していきました。もちろん、ご家族や先生はみんなの背中を押しますが、歩いていくのはあなたたち自身なのです。



そこで表題の言葉をもう一度見てください。「私欲の制しがたき」とは、ともすると目の前の楽しいことに心を奪われ、今しなくてはならないことを先延ばしにすることです。3年生の人たちは希望進路の実現に向けて「ド真剣」にがんばっています(いるはずです)。

1・2年生のみなさん、時間はみんなに平等に与えられていますが、それをどう使うかはそれぞれにまかされています。まだまだ先のことと思ってしまうかもしれませんが、1月は「一年の始まり」、節目の時です。自分の志を立て、あるいは志と言える目標がある人はそれを確認し進んでいきましょう。

保護者の皆様へ

P T Aの活動にご理解ご協力ありがとうございます。年度末や年度初めにP T A役員さんや学級委員を選ぶ際、学校の名簿をP T A役員に情報提供することがあります。名簿回収など管理には配慮しますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

## 1月の予定



- 9日(火) 3学期始業式
- 10日(水) 実力テスト、確認テスト  
ステップアップセミナー
- 11日(木) 数英一斉テスト
- 16日(火) 新入生保護者説明会
- 17日(水) ステップアップセミナー
- 24日(水) ステップアップセミナー
- 26日(金) 授業参観  
2年生保護者説明会